

五小っ子

平成29年度 学校便り第6号 (5月19日)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



学校教育目標

『進んで学び、思いやりの心を持ち、
心身ともにたくましい子どもを育成する』

○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

代表委員会：小学生の頃あったけな？



私が小学生だった頃からあった
のです。(約半世紀前)

子どもたち一人ひとりが、自分たちの
学校生活を楽しく豊かにするために協力
して築いていこうとする自主的・実践的
な態度を育てることを目標としています。
各教科とは別に、特別活動として位置
づけられています。

本校では、3年生以上の各学級の代表
及び各委員会代表の6年生、そして企画
運営を担当する運営委員会(5・6年
生)の児童で構成されており、年6回を
計画しています。

5月15日(月)の6校時に本年度第
1回が開催されました。議題は『五小をもっとよい学校にしよう』です。事前に、
各学級や委員会で話し合ってきたことをもとに議論を進めていきます。

初めて参加する3年生は緊張した面持ちですが、学級での準備がしっかりなされ
ていたのでしょう。立派に意見を述べていました。(3年生には、運営委員会5年
生がサポート役として後ろについてくれました。)

今回決まったことは、次のとおりです。

- ①気持ちの良い返事ができるように各学級でポスターを作成する。
- ②正しい廊下歩行と言葉遣いに学級で取り組む。



※～3年生学級通信から抜粋～

第1回は、希望者2名が出席し、進んで意
見を出すことができました。

翌日、朝の会で、代表委員会の様子をクラ
スのみんなに報告すると、「ああ、次は出た
いなあ。」と意欲満々の人たちが沢山いたの
で、次回も楽しみです。

見事に重責を果たした満足感が二人の素敵
な表情からも見てとれますね。

やさしさいっぱい

5月13日(土)午前8時30分、今年で第6回を
迎えた安中地区民生・児童委員連絡協議会主催による

グラウンドゴルフ大会の開会です。
前夜まで降り続いた雨の影響が心配
されましたが、好天の下でプレーをす
ることができました。

協議会と本校6年生合わせて50名
の参加者を8班に分けての大会でし
た。初めて体験する子どもたちも多か
ったのですが、協議会の皆さんがルー
ルや技術を丁寧に教えてくださいまし
た。6年生が二人もホールインワン賞
を獲得したのは驚きました。

各班のメンバーは同じ町内を基本と
して編制してありましたが、それには理
由がありました。

グラウンドゴルフ終了後に、民生・児童委員連絡協議会の日頃の活動を見せてい
ただいたためなのです。

一人暮らしの高齢者宅を見守る『友愛訪問』を体験させてもらいました。
子どもは、家庭で育ち、学校で学び、地域で伸びるのですね。

安中地区発信 “やさしさいっぱい” の素敵な一日でした。



やさしさいっぱい

こちらは、育友会発信 “やさしさいっぱい” 編です。
16日(火)に実施した交通安全・自転車教室を紹介し
ます。



当日は、3年生以上の希望者が自宅から自
転車を押して登校しました。3年生は校内に
設置された信号機付きのコースを、4年生以
上は校外周辺道路の実地コースを使っての自
転車教室です。

市交通指導員さんからは、

- ①危険な乗り方の禁止
 - ②交通規則に従った安全な乗り方
- 『ヘルメットの着用・発進時の安全確認・
左折・右折・停止の仕方・横断歩道や踏切で
の乗り方・道路の横断の仕方・飛び出し
禁止』について丁寧に教わり、校内外の
コースで実地訓練も行いました。

2年生は校内コースで正しい横断を真
剣に練習することができました。

島原警察署の交通課長さんも一緒に指
導してくださいました。

校外コースの見守り等に早朝からご協
力いただいた五小育友会生活安全委員会
の皆さん、有り難うございました。

『自分の命は自分で守る』指導を今後も
徹底していきます。

